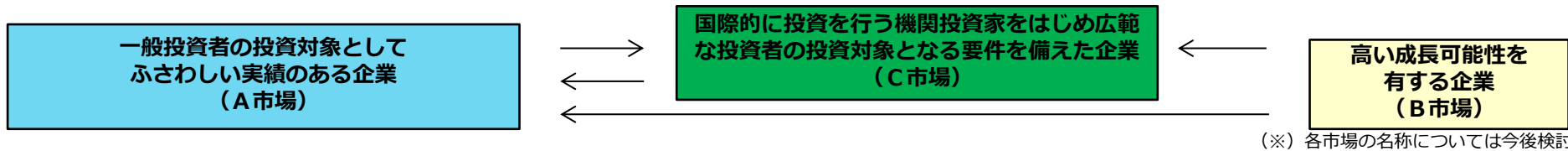


● 我が国経済の持続的成長に向けては、上場会社各社の中長期的な企業価値向上とベンチャー企業の育成が必要かつ喫緊の課題

市場構造の問題と改善に向けた論点整理

- 幅広い企業に上場機会を提供するとともに、上場後の持続的な企業価値向上を動機付ける観点から、既存の市場区分にとらわれず将来の市場構造の在るべき姿として、**上場銘柄の特性（上場会社の成長段階、投資家の層）に応じた複数の市場区分を設け、明確なコンセプトに基づいた制度に再設計を行うことが適当**



（コンセプトに基づく基準）

○上場基準

- ・ A・C市場：ガバナンス体制・流動性・利益水準・市場評価（時価総額）等による基準
- ・ B市場：先行投資型企業を含め、成長可能性の高い新興企業に幅広く上場機会を提供する観点から、A・C市場の基準より緩和された基準

○退出基準

- ・ 経営成績・財政状態だけでなく市場評価も加味した基準

（企業価値向上の動機付けを補完する仕組み等）

- ・ 他市場からの移行基準、新規上場基準、退出基準を共通化
- ・ 機関投資家参入促進のための方策の検討
- ・ 企業の成長段階、投資家層の厚みを踏まえた開示制度その他諸制度の最適化
- ・ 特にC市場においては、グローバルな機関投資家の視点等をより強調した基準により選定された銘柄で構成される指数や区分などにつき、投資者ニーズを踏まえて検討

※ 企業や投資者への影響を十分に考慮した移行プロセスを確保

- ・ 上場会社の申請による市場選択機会の確保、数年単位の移行期間や段階的な基準変更など